

- 紹介：《児童生徒対象》人権教育啓発講演(公演)会
- 特集：日本の子どもたちの今～すべての子どもたちの権利を守るために～
- 第7回カラフル文化祭 ● パス広告紹介
- あいぽーと徳島 募集情報、新着図書・DVD紹介など

あいぽーと徳島では、さまざまなイベントを開催しています!

## 《児童生徒対象》人権教育啓発講演(公演)会

あいぽーと徳島では、人権教育啓発に関して、様々な講演会、研修会、イベント等を実施していますが、中でも、子どもの頃からの人権に関する教育啓発が大切であると考えていることから、平成30年度より「《児童生徒対象》人権教育啓発講演(公演)会」事業を実施しています。

～子ども・学校を軸にして、教職員、保護者、地域の人々が集い、  
みんなで一緒に人権について考え、感じる時間に～

学校の希望するテーマや内容、実施形態に合わせ、実施校とあいぽーと徳島が協力して計画し、様々なかたちで身のまわりの人権について感じていただけるよう、それぞれの学校を会場とし実施しました。

### 具体的な実施内容

- 障がい者・ハンセン病・性の多様性・災害と人権をテーマとした講演会
- 平和について学ぶ被爆体験記朗読会
- 高齢者疑似体験
- 同和問題について考える講演や阿波木偶箱廻しの実演
- いのちと夢、一人ひとりの大切さをテーマとしたコンサート
- 文化の多様性に触れるワークショップ
- 人権落語
- 映画上映会など

### 《子どもと一緒に参加した教職員・保護者からの感想の一部を紹介します。》

#### 講演会(テーマ:障がい者)

点字の事や、視覚障がい者の人とどう風接したら一番いいか、方法がわかった。しっかり子どもと話をし、声を使って、視覚障がい者に声をかけたいと思った。

#### 講演会(テーマ:性の多様性)

生徒の中にも悩みを抱えている子もいるので、お話しの中で気持ちが楽になった生徒もいると思います。

#### 人権落語

弟子が師匠を見て学ぶように、子どもも大人から学んでいるので、手本となるような行動をしていきたいと思いました。

#### コンサート

いろいろな感情が湧いた1時間でした。今日感じたことを忘れず、大切にしていきたいです。子どもたちの表情から何かを感じとっているんだなということがわかりました。

#### 被爆体験記朗読会

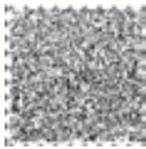
戦争は昔の話ではなく、今、自分たちがどうしていくことができるのかという話をしてくれたので、子どもたちも何かを感じてくれたと思う。

#### 同和問題(阿波木偶箱廻しの実演)

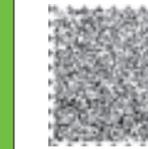
迫力があってとてもおもしろかったです。子どもに語りかけ、わかりやすく人権の内容を熱くお話してくださいました。本物の良さにふれて、いい経験ができました。人権感覚をみがくことが、これからのグローバル社会を生きていく中でとても大切であることを子どもたちは理解できたと思う。

この講演(公演)会を通じて、子どもたちがあたたかい気持ちになったり、じっくり考えてみたり、それぞれの場で話をしたりして、思い出となって心に残る、そんな機会を提供することができたなら幸いです。

あいぽーと徳島では、これからも皆さまのニーズに合った講演会やイベント等を実施したいと考えていますので、ご参加をお待ちしています。



(音声コード)



(音声コード)

あいぽーと徳島では、様々な講演・講座・イベント等を実施し、その都度ご案内しています。  
ここでは、年間をとおして、いつでもご利用いただける事業をご紹介します。

申し込みが必要となりますので、あいぽーと徳島のホームページをごらんいただくか、お問い合わせください。

### 人権問題講師派遣

県内の企業や団体等が行う研修会や講演会等に、講師を派遣して、私たちの身のまわりに存在する様々な人権問題に関する学習を行っていただくものです。

### あいぽーとスタディ・体験学習・視察研修

あいぽーと徳島にご来館いただき、希望する人権テーマに即したお話を聞いたり、体験学習・ワークショップの他、視察研修・見学の受け入れを行っています。

### 障がい者問題学習事業

人権教育の一助となることを願い、障がい者問題を通して児童・生徒に人権問題について学んでいただくものです。

### 出前講座

公民館・集会所等で行われる、地域の皆さまが自由に参加できる人権講演会・研修会に講師を派遣するものです。

### 出張パネル展示

県内の市町村や団体等が主催する人権教育・啓発の講演会やイベントの会場であいぽーと徳島の所蔵するパネルを展示して啓発を行うものです。



## 新規入荷しました! 新着図書・DVD紹介

### 図書

夜しか開かない  
精神科診療所  
河出書房新社  
片上徹也 著



### 図書

カッコいい福祉  
左右社  
村木厚子/今中博之 著



### 図書

ふるさとって呼んでもいいですか  
6歳で「移民」になった私の物語  
大月書店  
ナディ 著/山口元一 解説



### DVD

折鶴  
思いやりと希望  
株式会社チャンスイン



### DVD

いじめ  
「考え、議論する道徳」シリーズ  
株式会社映学社



新着情報

図書・DVDを新しく入荷しています。掲載作品の他、ホームページでも新着情報をご覧いただくことができます。ぜひご利用ください。

### 人権相談のご案内

あいぽーと徳島では、人権擁護委員・弁護士による人権相談を行っています。まずは電話にてご連絡ください。

Tel.088-664-3701

一人で悩まず  
お電話を

● 人権擁護委員による相談  
第2・第4土曜日(10:00~16:00)

面接相談及び  
電話相談

● 弁護士による相談(要予約)  
第1・第3金曜日(13:00~16:00)

面接相談

[編集・発行]

## あいぽーと徳島

徳島県立人権教育啓発推進センター  
指定管理者 特定非営利活動法人 徳島ヒューマンネット  
〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目14 沖洲マリンターミナルビル内  
Tel.088-664-3719 Fax.088-664-3727

あいぽーと徳島 検索 <https://www.aipori.jp>

- 開館時間/午前10時から午後6時まで
- 休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始(12月29日から1月3日まで)

公共交通機関のご案内 JR徳島駅から徳島市営バス[中央卸売市場]行きに乗車し、[沖洲マリンターミナル]にて下車



### 駐車場案内

お車を利用の場合、ビル西側駐車場の「あいぽーと徳島」と表記のある赤いコーンの場所に駐車してください。満車の場合は、ビル北側の県営有料駐車場をご利用ください。●3時間まで200円



(音声コード)

# 日本の子どもたちの今

～すべての子どもたちの権利を守るために～

2019年度 人権教育啓発リーダー養成講座 第8回「子どもの人権」

●令和2(2020)年1月23日(木)実施

講師

もり やま たか え  
**森山 誉恵さん**

認定NPO法人 3keys(スリーキーズ) 代表

## 特集



### 講演内容

#### ■環境によらず子どもたちが安心・安全に暮らせる社会を

私たちがスリーキーズは、子どもたちの権利保障や社会保障のための活動を行っています。もともとは私自身が大学時代に児童養護施設でのボランティアを始めたのがきっかけです。児童養護施設についての知識がなかった当時の私は、税金で運営されている施設は行政との関わりから、子どもたちの保護について少し安心していただけました。しかし保護された子どもたちは衣食住こそ整っているものの、職員の方が一人何人もの子どもたちを受け持つ中で、一人ひとりのケアをするのは難しく、勉強や悩みをフォローアップする体制が十分でない状況を知りました。だからこそ私たち市民も積極的に関わって、行政や制度でカバーしきれない部分を解決していかないといけないんじゃないかという思いから大学生を集め、忙しい職員に代わって勉強のサポートができればと始まったのが、最初のスリーキーズの活動です。今は学習支援に加え、虐待や親に頼れない子どもたちの支援、そして啓発活動にも力を注いでいます。貧困や虐待に気づきにくくなっている現代では、私たちが見聞きしてきたものを皆さんにお伝えする啓発活動も、大切な役目だと思っています。

#### ■日本が抱える貧困・虐待の現状

児童虐待がどのぐらい発見されているのかを見ると、2018年度では年間16

万件、1日で換算すると400件ぐらいになり、この10年は毎年1万件ぐらいのペースで増え続けています。虐待する親自身も虐待を受けていたり、愛情を受けていなかったりというケースもあります。子ども時代に虐待で受けたトラウマや、困った時に誰かに助けを求められる術はできるだけ子ども時代に身につけないと、次の世代に連鎖するのではないかと、う危険感も持っています。

#### ■無料塾ではカバーできない深刻なケースも

東京には無料塾も増えてきていますが、私たちの学習支援は訪問型を取り入れ、無料塾ではまかなうことが難しいケースに対応しています。義務教育以降の支援もまだまだ少ないので、現在は1拠点ですが、15歳から22歳までが再チャレンジするための学習拠点も運営しています。

私も現場に入ることがありますが、小学校3年生の子どもと『うさぎとかめ』を読んでいる時に『うさぎつてなに?』と聞かれたことが

行政の予算が少ないこともあり、子どものケアは善意あるNPO等を中心にした地域の人たちにゆだねられている面もありますが、虐待や深刻ないじめにどこまで対応できるか疑問が残るのが日常です。

### 第7回カラーフリー文化祭

私の色、あなたの色、多様な性の物語

2月23日(日)、ときわプラザ(徳島県立男女共同参画交流センター)にて、性の多様性をテーマとしたイベントを、SAG徳島(※)等との共催により実施しました。

演劇や映画が上映され、シンポジウムでは3名のパネリストによる性の多様性について理解を深めるための意見交換がありました。



(※)SAG徳島: 鳴門教育大学の大学院生が中心となって地域の方々と、セクシュアル・マイノリティに関する活動を行い、社会の理解を促進する団体

あいぼーと徳島では性の多様性に関する図書・DVDの貸出も行っています。ご利用下さい。



本の支援の実態です。自治体が国庫予算でない範囲で独自の取り組みをしているケースもありますが、それも自治体収入がちゃんとある地域じゃないと難しいでしょう。

#### ■子どもたちに身近な存在のインターネットを活用

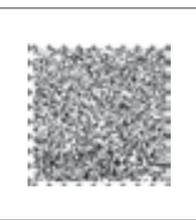
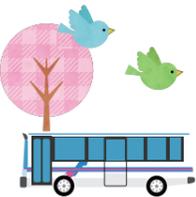
私たちは2016年から、子どもの支援機関と子どもたちをインターネットでつなぐ『Me x(ミックス)』というサイトの運営もしています。頼れる人のいない子どもたちにとってインターネットというのは唯一気軽に社会とつながれるツール



#### 徳島バスシートカラー後部広告紹介

一人ひとりの人権の大切さについて考えるきっかけとしていただくため、JR徳島駅を起点とし県内を巡回する路線バスの後部に広告を掲示しています。

東京オリンピックパラリンピックの開催に合わせ、県のマスコットキャラクターのすだちくんをデザインした金メダルに「みんながメダリスト」誰ひとりとして、同じ人間はいないよね。だから、あなたが大事。そして、みんな大切な存在。というメッセージを添え、誰もがわかりやすく、親しみやすさを感じながら、身近な人権について関心を持ってもらえるよう願いを込め、デザインしました。



(音声コード)



(音声コード)